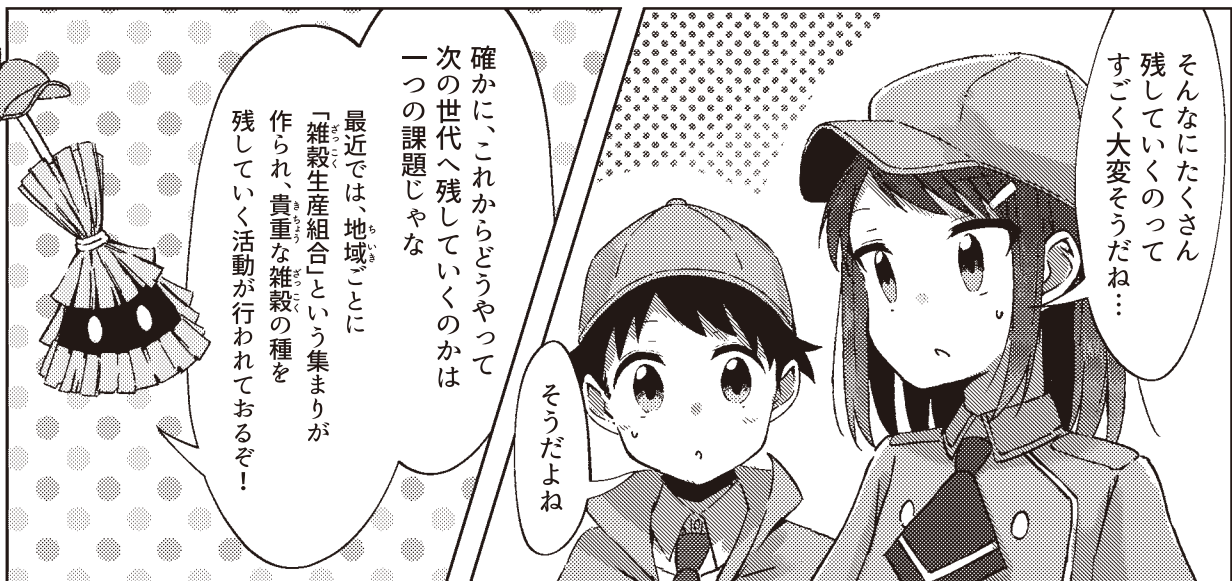
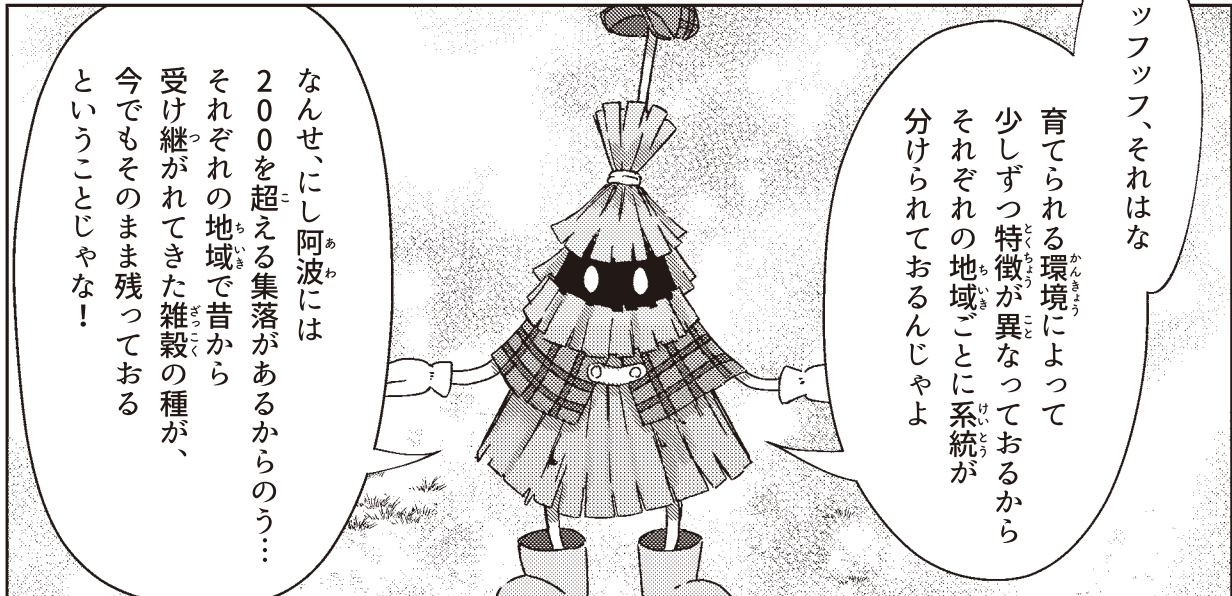




※3 出典:徳島県農林水産部農山村振興課(広域的な農山村の活性化に向けて-「ざこく街道 粟(阿波)の郷」-





雑穀もたくさん種類があるけど…

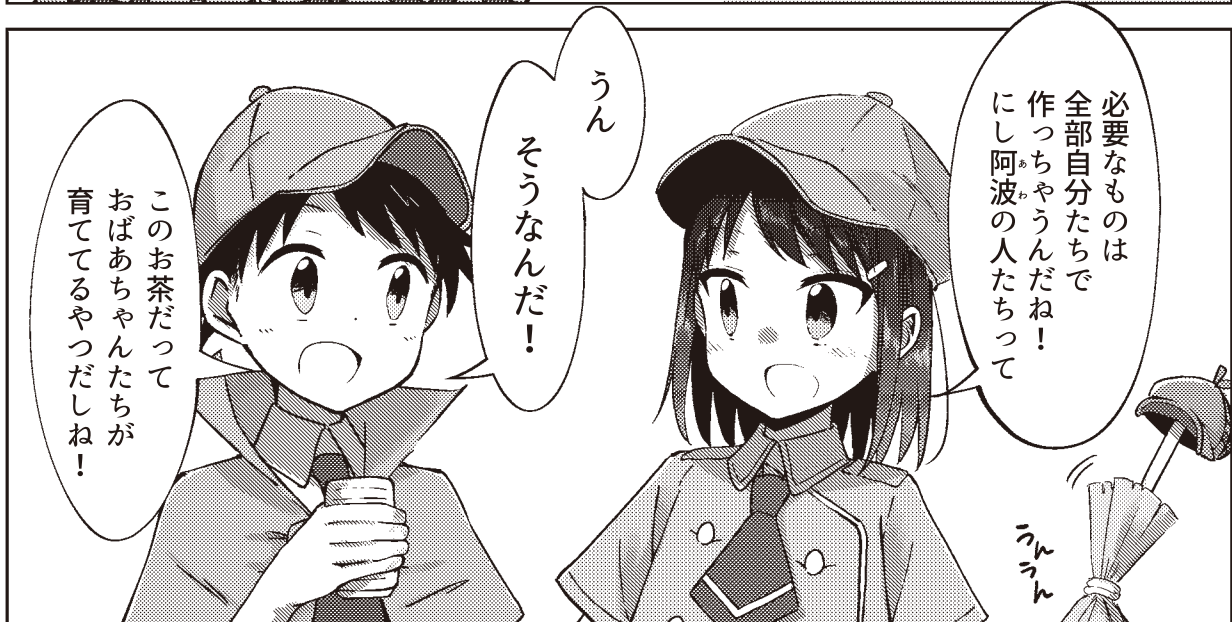
野菜も何種類も育ててるよね！

トマトとか大根とか白菜とかいろいろ

それも、このナナメの土地で暮らしていくための知恵なんじゃよ

特定の作物に依存することなく時期や時代に合わせて自分たちが必要な分だけ少量多品目の野菜や雑穀を育てることで、不作などのリスクを減らしておるんじゃ！

にし阿波では140種類以上の作物が栽培されておるんじゃぞ！



必要なものは全部自分たちで作っちゃうんだね！にし阿波の人たちって

うん

そうなんだ！

このお茶だっておばあちゃんたちが育ててるやつだしね！

**産直市**

基本的には自給用につくる作物じゃが最近では、余った作物を産直市などで販売しておつてのう人気の商品となつておるんじやよ!

雑穀や野菜だけでなく山菜なども売られておる

**農家民泊**

他にも、にし阿波の農業を体験できる「農家民泊」も人気なんだよね!

**農家レストラン**

わたし、この前にし阿波でとれた野菜を使つてる農家レストランに行つてきたよ!

**カヤ場?**

傾斜地農耕システムには欠かせない「カヤ場」じやよ!

次はどこへ行くの?

では、そろそろ次の調査へ向かうとするかのう

ごちそうさまでした!

こうさく君!



カヤ場

へー、ここがカヤ場かあ！

こうさく君の家から  
すぐ近くにあるんだね！

昔は集落から離れた場所に  
カヤ場を作っておったんじやが、  
最近では家や畑の近くに  
作られることが多いのう

なにかと  
近い方が便利じゃからの



①夏と秋に刈るカヤ(2度刈り)

柔らかく、  
畑の肥料に適している

②秋に刈るカヤ

固いので  
コエグロづくりに  
適している

使う目的によって  
年に一回、秋に刈り取るときと  
年に二回、夏と秋に刈り取るとき  
があるんじやぞ

ちなみにじゃが…

さつきも説明したように、  
ここで育ったカヤを刈り  
コエグロを作って保存しておくのじゃ



すごく役に立っただね!!

他にも、保温性を高めることで  
土の中の微生物やミミズが増え  
作物がよく成長するようになるし、  
雑草が生えてくるのを  
防ぐ効果もある！

※4 カヤは肥料や土が流れにくく  
するために使うだけでなく  
畑の畝と畝の間に敷くことで  
保水力を高める(土に水を蓄える)  
ことができる

※4 畝とは、畑で作物を作るために細長く直線状に土を盛り上げた所のこと



また、カヤは農業以外にも使われておるんじやが…

どんな使い方がわかるかのう？

うーんと…

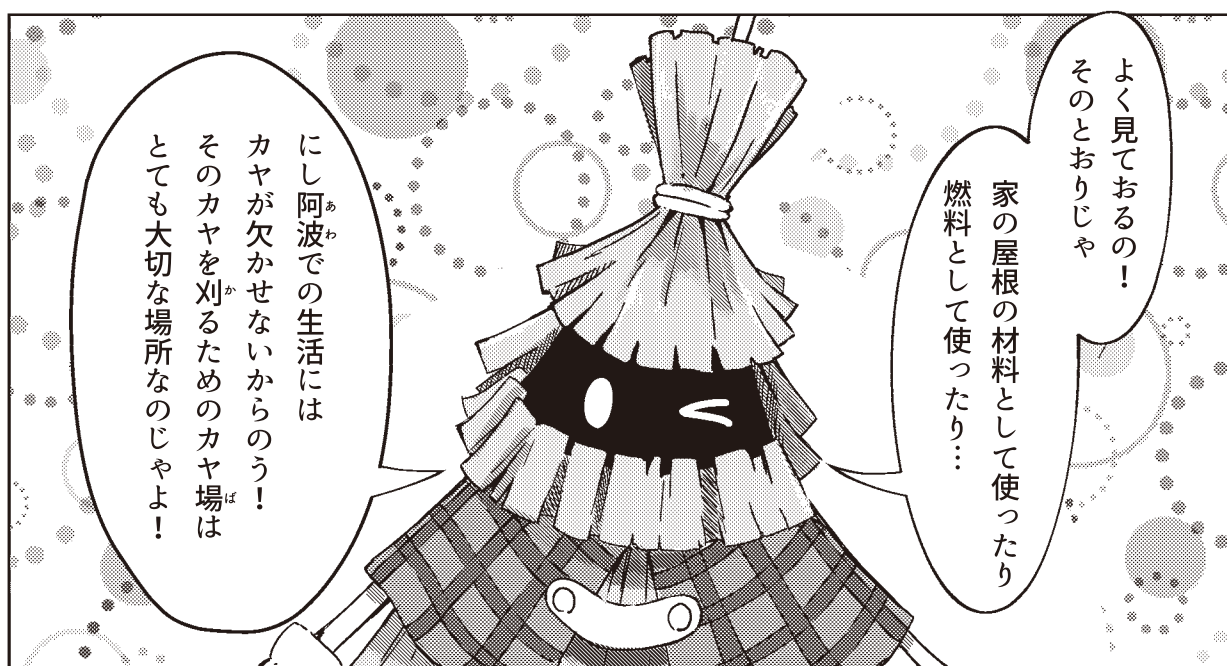
ああ

あれは「カヤ葺き屋根」って言うんだよ、けいこちゃん！

そういえば

家の屋根にカヤが使われてたような…

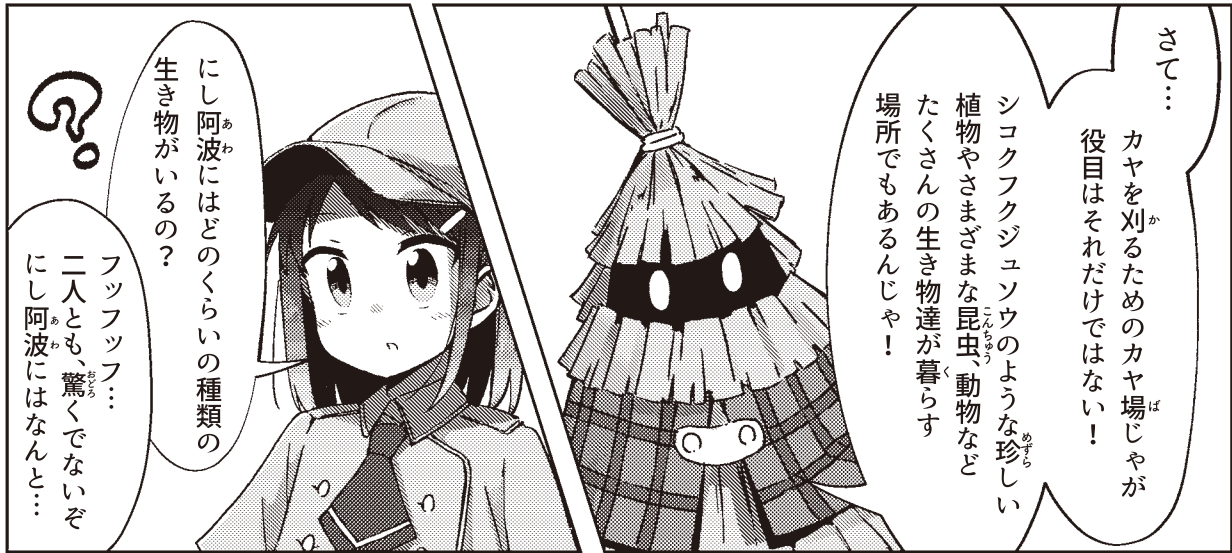
あっ！



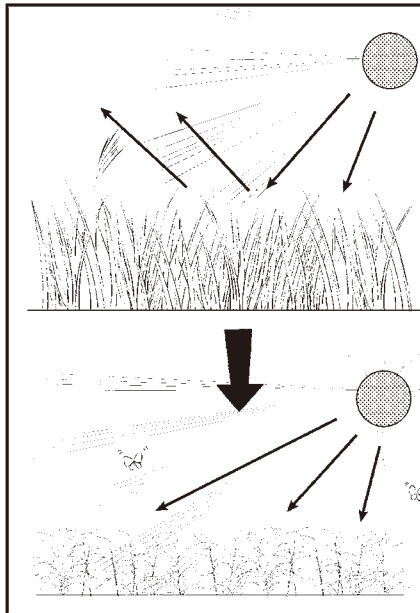
よく見ておるの！  
そのとおりじや

家の屋根の材料として使ったり  
燃料として使ったり…

にし阿波での生活には  
カヤが欠かせないからのう！  
そのカヤを刈るためのカヤ場は  
とても大切な場所なのじやよ！

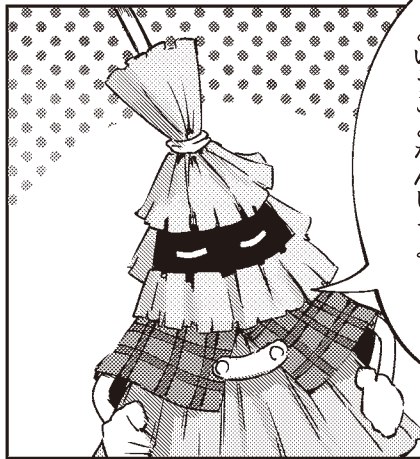
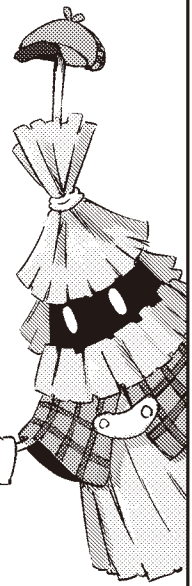


※5 出典:徳島剣山世界農業遺産推進協議会Webサイト(<https://giahs-tokushima.jp/biodiversity>)



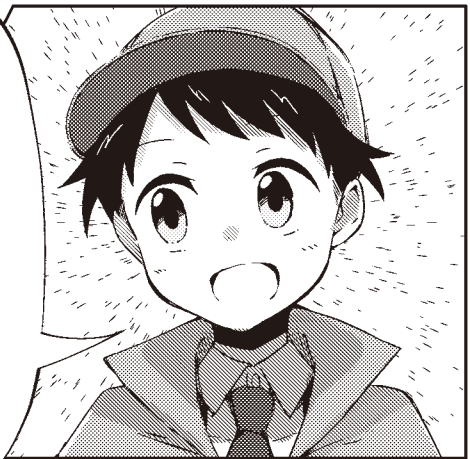
カヤ場は定期的に刈り取りが行われるじゃろ？  
そうすると、地面近くの背の低い植物にも太陽の日がよく差し込むようになり、多くの植物が生育できる環境が整えられる。そうなるとう植物を求めたくさんの昆虫が集まり、それらをもとめさらに大きな動物や鳥類が集まってくる、ということなんじゃ

それは  
こういうことじゃよ



うむ、そういうことじゃ！  
人の手が自然に入ることによって生態系にも良い影響を与えとるということなんじゃよ！

だから、カヤ場の多いにし阿波には  
たくさん生き物があるんだね！



さあ、カヤ場にも詳しくなったところで  
次はにし阿波の人々の交流の場である  
「お堂」に行ってみるかのう！

あそこもナナメぐらしにとって  
欠かせない場所じゃからな…

りょうかい！！

